

図書館ふくい 平成16年9月

〒918-8113 福井県福井市下馬町 51-11 電：0776-33-8860 ホームページ URL：http://www.library.pref.fukui.jp/

読書に親しむ秋のはじまり

朝夕日増しに涼しくなり、読書に適した季節が訪れました。県立図書館では、**祝日(休日)を開館**しています。**かわりに祝日の翌日は休館となります**。9月20日(月)の敬老の日と9月23日(木)の秋分の日も開館しています。

9月の企画コーナーは敬老の日向けの本をご用意しています(詳しくは下記をご覧ください)。視力が弱くて読書はちょっと・・・という方には、大きな字で読みやすい大活字本のコーナーもあります。大活字本も今後、種類が増えていきますのでお楽しみに。また、眼鏡をお忘れの方には眼鏡をお貸ししています。お気軽に各カウンターにお尋ねください。

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|----|----|----|----|----|----|----|
| | ・ | ・ | ・ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 月 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | ・ | ・ |
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | 1 | 2 |
| 10 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 月 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| | 31 | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |

色のついた日が休館日です。

9月の行事

<おはなし会> 9月11日(土)・25日(土)15:00~ おはなしのへや(子ども室内)にて

幼児から小学校中学年までで、一人でおはなしを聞くことができるお子さん向けに、絵本の読み聞かせやおはなし、手あそびなどを行っています(約30分間)。保護者の方も一緒にご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

<子ども映画会> 9月18日(土)13:30~ 多目的ホールにて 入場無料!!

「かぐやひめ」「いなかのねずみと町のねずみ」「魔法のじゅうたん」(上映時間 約30分)

9月の企画コーナー

<敬老の日におすすめする本>

9月1日(水)~9月30日(木) 企画コーナー

社団法人・読書推進運動協議会は、毎年9月に「敬老の日読書のすすめ」運動を実施しており、敬老の日におすすめする本を毎年20冊ほど選定して発表しています。今月の企画コーナーでは、選定された図書9年分を特集します。心ゆたかに生涯読書、しませんか?



人気の本ベスト10（予約の多い本）

（平成16年8月16日現在）

| 順位 | 著者『タイトル』 | 予約者 | 順位 | 著者『タイトル』 | 予約者 |
|----|--------------------|-----|----|--------------------|-----|
| 1 | 片山恭一『世界の中心で、愛をさけぶ』 | 74名 | 6 | 金原ひとみ『蛇にピアス』 | 34名 |
| 2 | 養老孟司『バカの壁』 | 60名 | 7 | 横山秀夫『半落ち』 | 32名 |
| 3 | 綿矢りさ『蹴りたい背中』 | 54名 | 8 | 奥田英朗『空中ブランコ』 | 28名 |
| 4 | 村上龍『13歳のハローワーク』 | 53名 | 9 | 江國香織『号泣する準備はできていた』 | 27名 |
| 5 | 酒井順子『負け犬の遠吠え』 | 36名 | 10 | 小川洋子『博士の愛した数式』 | 26名 |

図書館利用の“いろは” ～本に書き込みをしないで！～

最近、図書館の資料への書き込み、落書きが目立ちます。ページが切り取られた雑誌や新聞も目に付きます。自分の借りた本が汚れたり破れたりしていたら、不快な気分になりませんか？多くの方は本を大切に扱ってくださいますが、残念なことに一部に利用マナーを守っていただけない方もいます。自分の物でないからといって図書館の本を乱雑に扱うのは、利用マナー違反です。借りた本は、付箋をきちんと取るなど、元の状態に戻してお返してください。また、故意でなくても本の上でうっかりお茶をこぼしてしまった、小さなお子さんがページを破ってしまった、ということもあるかもしれません。そのような場合は返却の際にお申し出ください。

県立図書館の資料は、県民共有の財産です。県民の皆さんが気持ちよく県立図書館の資料を利用できるように、ご自分の利用マナーをいま一度確認してみてください。

図書館の“なぜ？” ～入口の警備員～

県立図書館に入館されると、入口ゲートの警備員に気付かれるでしょう。「ものものしい」「監視されているみたい」という声を耳にしますが、来館される方と図書館の安全を守っているのです。新県立図書館の開館以来、来館者数は大幅に増えました。土・日曜日には約2,500人、多いときには3,000人以上の方が来館されます。小さいお子さんやご高齢の利用者も増えています。警備員は館内を巡回して異常がないかチェックしたり、閲覧フロアにおいて飲食や携帯電話の使用が見受けられれば注意もしています。また、本の無断持ち出しを防ぐこともあります。

県立図書館を快適・安全にご利用いただくためにも、警備員の配置についてご理解ください。なお、警備員の対応でお気づきの点は、カウンターの職員にお申し出いただくか、「利用者の声」にご記入ください。

☆☆☆ フレンドリーバスをご利用ください☆☆☆

県立図書館へご来館の際は、JR福井駅前バス乗り場5番から無料のフレンドリーバスをご利用ください（8時30分以降、開館時間内の毎時00分、30分に福井駅前を発車しています）。福井駅東口からもご乗車いただけます。